

令和3年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び 評価報告書の概要について

1 作成の趣旨

- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項に基づき作成
(平成20年度から義務付けられている。)

【第26条第1項】

教育委員会は、毎年、その権限に関する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 評価対象

- ・第2期八戸市教育振興基本計画の施策の体系に基づき、令和2年度に教育委員会が実施した小施策を対象とし、32項目を評価

3 評価の方法

- ・施策主管課が実施状況等をまとめ、次の3段階で評価

評価区分	評価基準
↗	想定以上の効果・成果が得られた。
→	概ね想定どおりの効果・成果が得られた。
↘	想定どおりの効果・成果が得られなかった。

4 各施策の評価結果

大施策	評価項目数	評価		
		↗	→	↘
1 社会を生きるための力の育成	10	0	7	3
2 学びのセーフティネット	6	1	5	0
3 学校教育をめぐる環境の充実	6	0	5	1
4 生涯を通じて学べる環境の充実	4	0	3	1
5 文化財等の保護の推進	6	2	4	0
合計	32	3	24	5

5 学識経験者からの総評の主な内容

(1) 前田 稔

- ・新型コロナウイルス感染の影響を受け、「\ (想定どおりの効果・成果が得られなかった)」という評価が5つあったことは非常に残念であった。ただし、市民の感染防止を考えての事業の中止、縮小であった。
- ・この1年を経験したことにより、ただ単に中止ということではなく、再開を目指して互いに知恵を出し合い、代替できるものがあるのであればそれに邁進し、八戸市の教育の充実・発展に努めていただきたい。

(2) 白石 哲志

- ・学校教育の現場においては、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、安全・安心で「魅力ある学校づくり」と「確かな学力を保証するための教育活動体制づくり」のため、苦勞しながら教育活動を実施されていることに感謝する。
- ・1人1台端末活用について各校の教員研修の充実を図り、教育の情報化の推進に努めるとともに、授業等での児童生徒の効果的な機器の活用をお願いする。
- ・「学校教育」はもとより「社会教育」の諸事業の充実・推進のため、各関係機関との連携を深めながら工夫・改善に努めてほしい。

(3) 川本 菜穂子

- ・子どもたちの実習や体験の場や機会が減っている。この厳しい状況下では、現状を観察・情報分析し、方向性を決めてスピード感を持ったプランの再設定をする柔軟さも必要である。
- ・1人1台端末は、学校以外での子どもたちの学習の場を広げるツールとしても有効である。社会教育施設（児童科学館、博物館・南郷歴史資料館等）において、教育ソフトや設備の充実が必要と考える。

市立小学校（根岸小学校と日計ヶ丘小学校）の統合について

1 概要

日計ヶ丘小学校を令和5年3月31日（令和4年度末）で閉校し、令和5年4月1日に根岸小学校と統合する。

2 学校適正配置推進事業における下長・北稜中学校地区の検討課題

長期 高館小学校及び日計ヶ丘小学校のあり方について検討する必要がある。

※「八戸市立小・中学校の適正配置に関する検討課題（平成23年7月21日策定）【下長・北稜中学校地区】」より抜粋
※長期検討課題として挙げられた2小学校のうち、児童数の減少が顕著な日計ヶ丘小学校について統合を検討

3 これまでの経過

詳細は裏面「根岸小学校と日計ヶ丘小学校の統合に関するこれまでの検討経過」のとおり

4 代表者会議において提出された確認書

別紙のとおり

5 今後の予定

根岸小学校と日計ヶ丘小学校の統合に向けた準備を進めながら、令和5年度中に「八戸市立学校設置条例」等の改正を行う予定

※参考 日計ヶ丘小学校の現状

日計ヶ丘小学校の児童数は、令和3年9月1日現在で32名、学級数は5学級である。日計ヶ丘小学区には3町内あるが、日計ヶ丘町内の子どもは半数以上が学区外へ通学しており、また、陸上自衛隊官舎町内と海上自衛隊官舎町内の子どもは入学前に転出してしまうことが多く、今後も入学者数の大幅な増加が望めない状況となっている。

◆日計ヶ丘小学校の児童数・学級数（令和3年9月1日現在）◆

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	自情	計
児童数 合計	9	4	6	3	3	5	2	32
(町内内訳)								
日計ヶ丘	5		1			1		7
陸上自衛隊官舎	1		4	1	2	1		9
海上自衛隊官舎	3	3		2		2	2	12
学区外		1	1		1	1		4
学級数	1	1	複式 1	複式 1	複式 1	1		5

◆日計ヶ丘小学校地区の町内別幼児数（令和3年9月1日現在）◆

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
幼児数 合計	11	11	8	9	13	7
(町内内訳)						
日計ヶ丘	3	4	3	1	5	3
陸上自衛隊官舎	1	1	2	4	3	
海上自衛隊官舎	7	6	3	4	5	4

※住民基本台帳上の0歳～5歳の人口

◆統合後（令和5年4月1日）の根岸小学校の児童数・学級数の見込み◆

	1年 (現4歳)	2年 (現5歳)	3年 (現1年)	4年 (現2年)	5年 (現3年)	6年 (現4年)	自情	知的	計
日計ヶ丘小学校	13	7	9	4	6	3	2		44
根岸小学校	50	54	60	51	45	65	8	2	335
児童数 合計	63	61	69	55	51	68	10	2	379
学級数	2	2	3	2	2	3	2	1	17

根岸小学校と日計ヶ丘小学校の統合に関するこれまでの検討経過

No	開催日	会議名等	内容等
1	R02. 10. 02	日計ヶ丘小代表者への説明会	日計ヶ丘小学校の現状、国の適正配置に関する手引き、新学習指導要領、今後の進め方について
2	R03. 04. 09	日計ヶ丘小代表者への説明会	日計ヶ丘小学校の現状、国の適正配置に関する手引き、新学習指導要領、今後の進め方について
3	R03. 05. 14	日計ヶ丘小保護者への説明会	日計ヶ丘小学校の現状、国の適正配置に関する手引き、新学習指導要領、今後の進め方について
4	R03. 06. 24	日計ヶ丘小保護者へアンケートを実施	統合に向けて確認したいことや意見・要望について
5	R03. 08. 20	日計ヶ丘小代表者へ説明	アンケート結果、今後の進め方について
6	R03. 09. 06	第1回統合検討委員会【日計ヶ丘小】	「確認書」の内容検討、代表者会議委員の選定について
7	R03. 09. 21	第2回統合検討委員会【日計ヶ丘小】	「確認書」の内容確認について
8	R03. 09. 27	日計ヶ丘小学区の地域住民への説明会に代わる資料配布	根岸小と日計ヶ丘小の統合について
9	R03. 10. 14	根岸小学校・日計ヶ丘小学校代表者会議	「確認書」の内容確定及び教育長への提出

八戸市教育委員会

教育長 伊藤 博章 様

八戸市立小・中学校の適正配置に関する根岸小学校・日計ヶ丘小学校
代表者会議における確認事項について

標記について、別紙のとおり確認書をまとめましたので、提出いたします。
つきましては、統合にあたっての要望事項についても、特段の御配慮を賜り
ますようよろしくお願いいたします。

令和 3 年 10 月 14 日

根岸小学校・日計ヶ丘小学校代表者会議

根岸小学校代表者

氏名 黒澤 裕太

日計ヶ丘小学校代表者

氏名 星 秀勝

確認書

根岸小学校代表者と日計ヶ丘小学校代表者（別紙1「根岸小学校・日計ヶ丘小学校代表者会議委員名簿」のとおり）は、令和3年10月14日に開催された八戸市立小・中学校の適正配置に関する根岸小学校・日計ヶ丘小学校代表者会議において日計ヶ丘小学校のあり方について検討した結果、下記の事項について確認した。

記

1 適正配置の実施内容

(1) 統合方法

日計ヶ丘小学校を根岸小学校に統合する。

(2) 統合時期

令和5年4月1日とする。

(3) 学校名

根岸小学校とする。

(4) 所在地

八戸市日計五丁目8番1号とする。

(5) その他

① 校舎は、現在の根岸小学校の校舎を使用する。

② 校章、校歌、その他学校運営等に係る内容は、現在の根岸小学校のままとする。

2 その他

(1) 統合にあたっての要望事項

別紙2「統合にあたっての要望事項」のとおりとする。

(2) その他（統合にあたって必要な検討事項等）

統合にあたって、学校、児童、保護者、地域の連携・交流に努める。

別紙1

根岸小学校・日計ヶ丘小学校代表者会議 委員名簿

【根岸小学校】

No	区分	氏名	役職等
1	PTA	くろ さわ ゆう た 黒 澤 裕 太	根岸小学校PTA会長
2	PTA	わた なべ なお こ 渡 辺 尚 子	根岸小学校PTA副会長
3	地 域	なか むら しげ よし 中 村 茂 克	八太郎町内会会長
4	地 域	ひ なた とし お 日 向 俊 男	日計町内会会長
5	学 校	かめ たに たか こ 亀 谷 孝 子	根岸小学校校長
6	学 校	さ さ き よし とも 佐々木 義 智	根岸小学校教頭

【日計ヶ丘小学校】

No	区分	氏名	役職等
1	PTA	ほし ひで かつ 星 秀 勝	日計ヶ丘小学校PTA会長
2	PTA	もも せ ひろ き 百 瀬 浩 城	日計ヶ丘小学校PTA副会長
3	地 域	たき さわ ひろし 瀧 澤 博	根岸地区連合町内会会長
4	地 域	く どう ふみ お 工 藤 文 雄	日計ヶ丘町内会会長
5	学 校	なら き しん いち 檜 木 慎 一	日計ヶ丘小学校校長
6	学 校	しま みつ あき 嶋 満 昭	日計ヶ丘小学校教頭

統合にあたっての要望事項

日計ヶ丘小学校を根岸小学校へ統合するにあたって、次のことを要望する。

1 通学路について

- (1) 通学路の安全性を確保するために必要な整備や支援を行うこと。

2 教育活動の継続について

- (1) 日計ヶ丘小学校で実施していた夢太鼓クラブ等の教育活動が統合後も継続できる環境をつくること。

3 日計ヶ丘小学校の施設の活用について

- (1) 教室、体育館、校庭等の施設設備を地域コミュニティが活用できるようにすること。
- (2) 統合後の施設管理についても、地域の負担にならないようにすること。

4 日計ヶ丘小学校の閉校に関する支援について

- (1) 閉校式開催にあたり、閉校記念誌の作成費用を含め予算等必要な支援を行うこと。

5 その他

- (1) 統合に伴う児童の精神的な不安に配慮しながら統合の手続きを進めること。
- (2) 放課後児童クラブの活動が統合後も継続できる環境をつくること。
- (3) 日計ヶ丘小学校の歴史に関する資料室を設置すること。
- (4) 今後、統合にあたって必要な事項が生じた場合は、その都度協議・検討すること。